

2016年3月期 第2四半期決算報告

2015/11/13

第一生命保険株式会社

一生涯のパートナー

第一生命

- 当第2四半期累計の連結業績は、増収・増益。プロテクティブ社の業績の取込みに加え、第一フロンティア生命の収支改善が主な要因。国内外における保険販売も堅調に推移。
- 当第2四半期累計の窓販業績を踏まえ、連結経常収益の通期予想を上方修正。第一生命単体における順ざやの拡大を踏まえ、基礎利益の通期予想を上方修正。
- 2015年9月末のグループ・エンベデッド・バリューは、5.6兆円。金融環境の悪化を背景に前期末比で減少したが、第一フロンティア、TAL、プロテクティブ社のEVは増加(現地通貨ベース)。

■ 子会社業績の貢献により、連結経常収益・連結経常利益・連結純利益⁽¹⁾ともに前年同期比で増加

(億円)

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計 (a)	前年同期比	
			増減額	増減率
連結経常収益	34,627	36,833	+2,205	+6%
第一生命単体	22,568	21,049	1,518	7%
連結経常利益	2,343	2,412	+68	+3%
第一生命単体	2,240	1,840	399	18%
連結純利益 ⁽¹⁾	1,233	1,351	+118	+10%
第一生命単体	1,167	909	257	22%

< 参考 >

	2015/5/15 発表予想	2015/11/13 発表予想 (b)	進捗率(a/b)
連結経常収益	67,730	70,960	52%
第一生命単体	41,240	42,010	50%
連結経常利益	3,690	3,690	65%
第一生命単体	3,010	3,010	61%
連結純利益 ⁽¹⁾	1,610	1,610	84%
第一生命単体	1,190	1,190	76%

(1) 連結純利益は、親会社株主に帰属する中間純利益を記載しています。

■ 堅調な保険販売と、プロテクティブの連結効果が業績に貢献

連結損益計算書 (要約)⁽¹⁾

(億円)

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減
経常収益	34,627	36,833	+2,205
保険料等収入	25,869	27,900	+2,030
資産運用収益	7,120	7,100	19
うち利息・配当金等収入	4,105	5,305	+1,200
うち有価証券売却益	1,111	1,297	+185
うち特別勘定資産運用益	1,700	-	1,700
その他経常収益	1,637	1,832	+194
経常費用	32,284	34,421	+2,136
うち保険金等支払金	15,689	19,664	+3,975
うち責任準備金等繰入額	11,097	5,571	5,525
うち資産運用費用	579	3,982	+3,403
うち有価証券売却損	55	337	+282
うち有価証券評価損	5	57	+51
うち金融派生商品費用	45	228	+182
うち特別勘定資産運用損	-	1,208	+1,208
うち事業費	2,812	3,258	+446
経常利益	2,343	2,412	+68
特別利益	7	1	6
特別損失	128	116	11
契約者配当準備金繰入額	464	457	6
税金等調整前中間純利益	1,758	1,839	+81
法人税等合計	524	487	36
非支配株主に帰属する中間純利益	0	0	0
親会社株主に帰属する中間純利益	1,233	1,351	+118

連結貸借対照表 (要約)

(億円)

	15/3末	15/9末	増減
資産の部合計	498,372	498,888	+515
うち現預金・コール	12,538	11,521	1,016
うち買入金銭債権	2,658	2,509	148
うち有価証券	411,054	412,131	+1,077
うち貸付金	38,981	38,021	960
うち有形固定資産	12,170	12,131	39
うち繰延税金資産	13	13	0
負債の部合計	462,472	468,673	+6,200
うち保険契約準備金	425,470	431,153	+5,683
うち責任準備金	416,347	422,206	+5,859
うち退職給付に係る負債	3,313	3,348	+35
うち価格変動準備金	1,362	1,454	+92
うち繰延税金負債	6,433	3,606	2,827
純資産の部合計	35,899	30,214	5,684
うち株主資本合計	10,296	11,012	+716
うちその他の包括利益累計額合計	25,594	19,192	6,402
うちその他の有価証券評価差額金	25,282	18,902	6,380
うち土地再評価差額金	334	342	8

(1) 特別勘定資産運用損益は、責任準備金の戻入れ/繰入れで相殺されるため、経常利益に影響するものではありません。

第一生命グループ業績 - グループ各社の業績

一生涯のパートナー

第一生命

	【第一生命】 (億円)			【第一フロンティア生命】 (億円)			【米プロテクティブ】 ⁽¹⁾⁽²⁾ (百万米ドル)			【豪TAL】 ⁽²⁾ (百万豪ドル)			【連結】 (億円)		
	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	前年 同期比	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	前年 同期比	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	前年 同期比	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	前年 同期比	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	前年 同期比
経常収益	22,568	21,049	7%	10,779	10,406	3%	--	3,472	--	1,585	1,626	+3%	34,627	36,833	+6%
保険料等収入	14,954	14,071	6%	9,558	9,919	+4%	--	2,130	--	1,382	1,449	+5%	25,869	27,900	+8%
資産運用収益	5,888	5,459	7%	1,220	486	60%	--	1,149	--	99	14	85%	7,120	7,100	0%
経常費用	20,327	19,209	6%	10,737	10,082	6%	--	3,282	--	1,489	1,550	+4%	32,284	34,421	+7%
保険金等支払金	12,745	13,631	+7%	2,077	2,960	+43%	--	1,865	--	916	937	+2%	15,689	19,664	+25%
責任準備金等繰入額	3,018	267	91%	8,097	4,106	49%	--	929	--	211	168	21%	11,097	5,571	50%
資産運用費用	585	1,624	+178%	31	2,446	+7,587%	--	60	--	18	90	+398%	579	3,982	+587%
事業費	2,006	2,015	+0%	476	510	+7%	--	308	--	287	301	+5%	2,812	3,258	+16%
経常利益	2,240	1,840	18%	41	324	+678%	--	189	--	96	75	21%	2,343	2,412	+3%
特別利益	4	1	73%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	7	1	82%
特別損失	120	104	13%	7	12	+55%	--	--	--	--	0	--	128	116	9%
純利益 ⁽³⁾	1,167	909	22%	27	286	+957%	--	126	--	71	56	22%	1,233	1,351	+10%

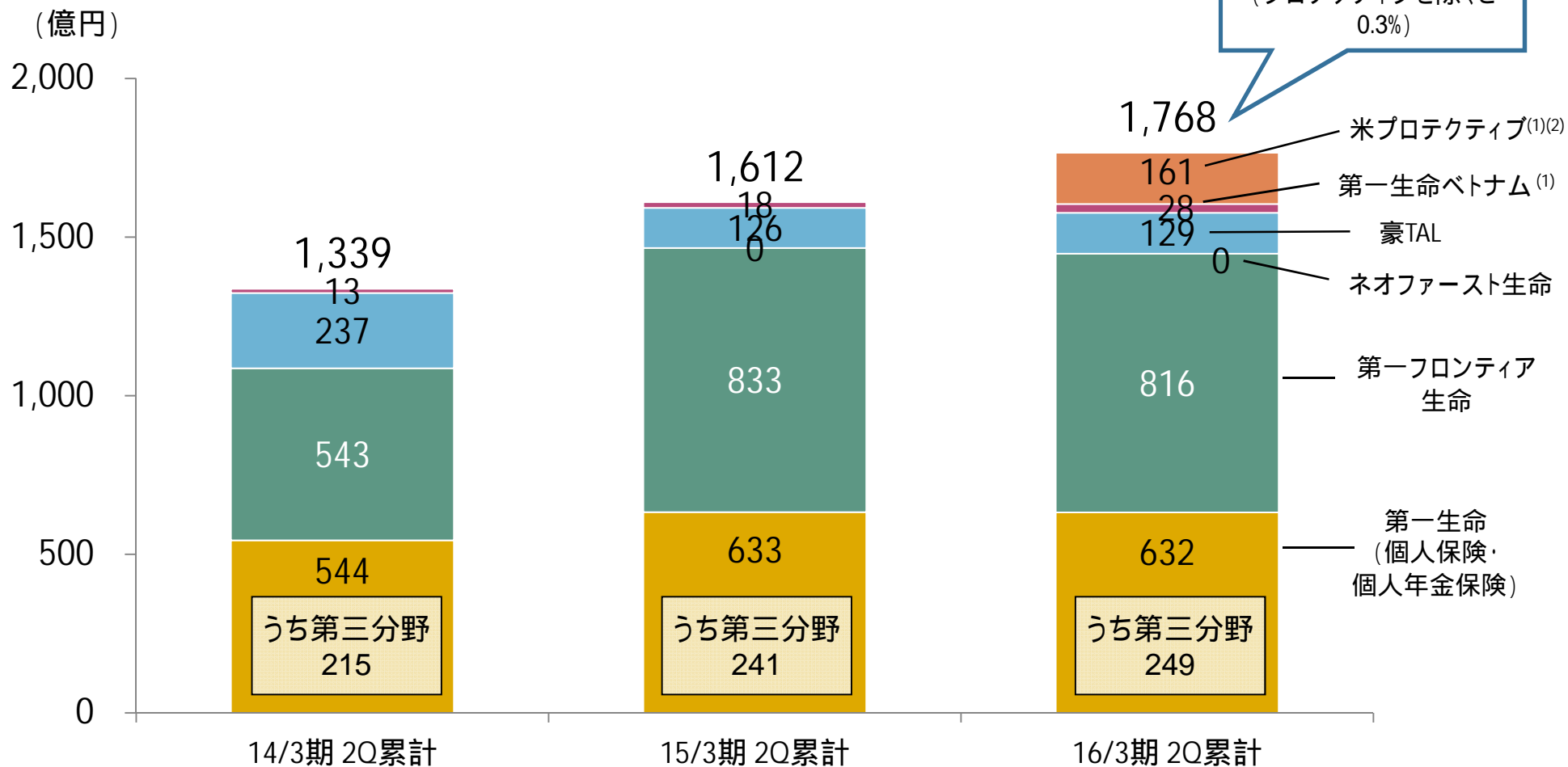
(1) 米プロテクティブの数値は、2015年2-6月の実績です。

(2) 米プロテクティブおよび豪TALの数値は、各国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しています。当第2四半期より、米プロテクティブの財務諸表の組替えに際し、投資性商品の一部の保険料、保険金等の表示方法の変更を行いました。なお、経常収益、経常費用がそれぞれ同額減少するため、経常利益の額に変動はありません。連結の際には、それぞれ1米ドル=122.45円、1豪ドル=95.19円(15/3期2Q)、84.06円(16/3期2Q)で円換算しています。

(3) 連結純利益は、親会社株主に帰属する中間純利益を記載しています。

第一生命グループ業績 - 新契約動向(年換算保険料ベース)

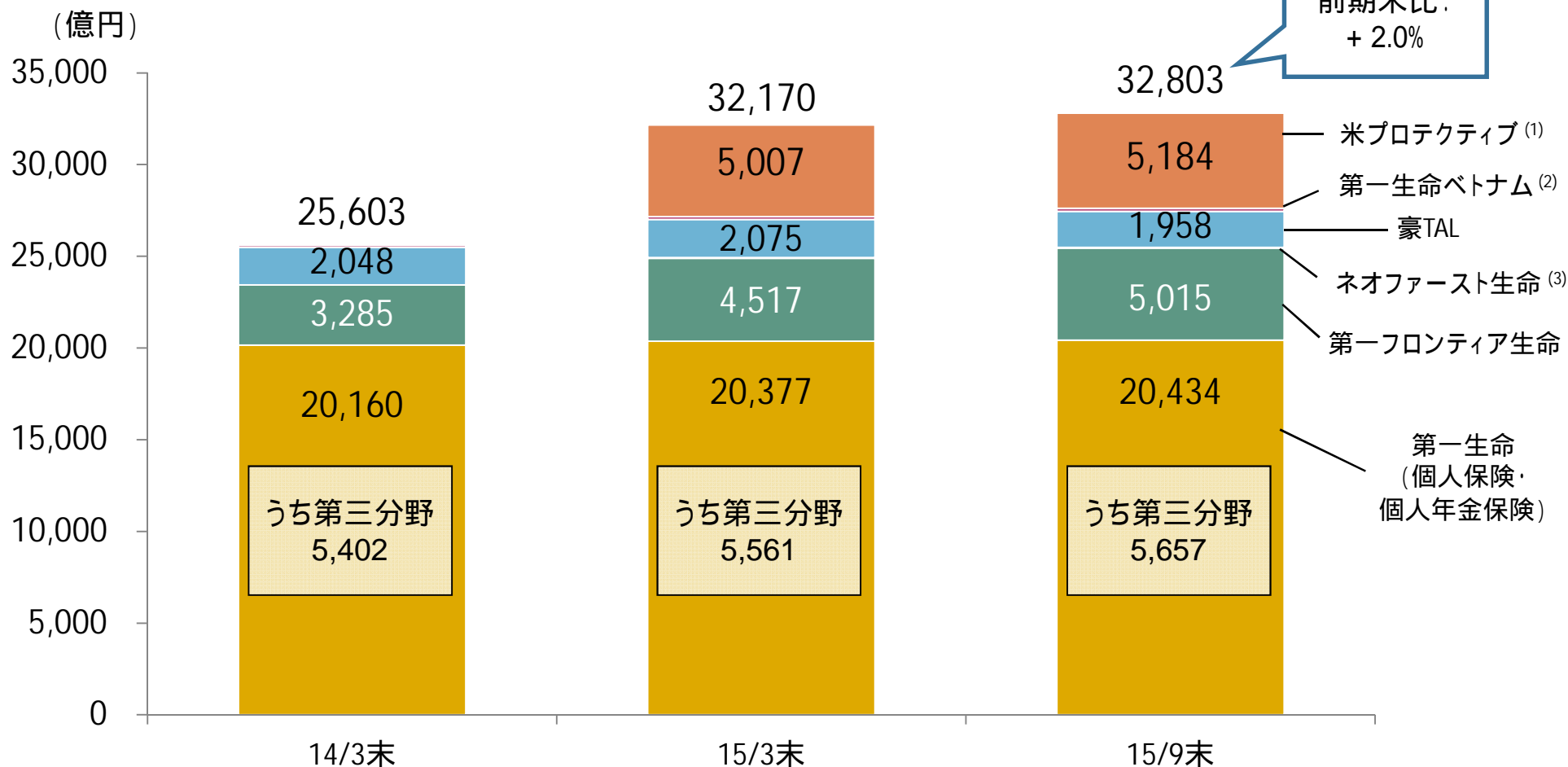
第一生命グループの新契約年換算保険料



(1) 米プロテクトイブ、第一生命ベトナムの決算日は12月31日です。
 (2) 米プロテクトイブの実績は、16/3期2Qのみを記載しています。
 (3) ネオファースト生命の実績は15/3期7-9月、16/3期2Qのみを記載しています。

第一生命グループ業績 - 保有契約動向(年換算保険料ベース)

第一生命グループの保有契約年換算保険料

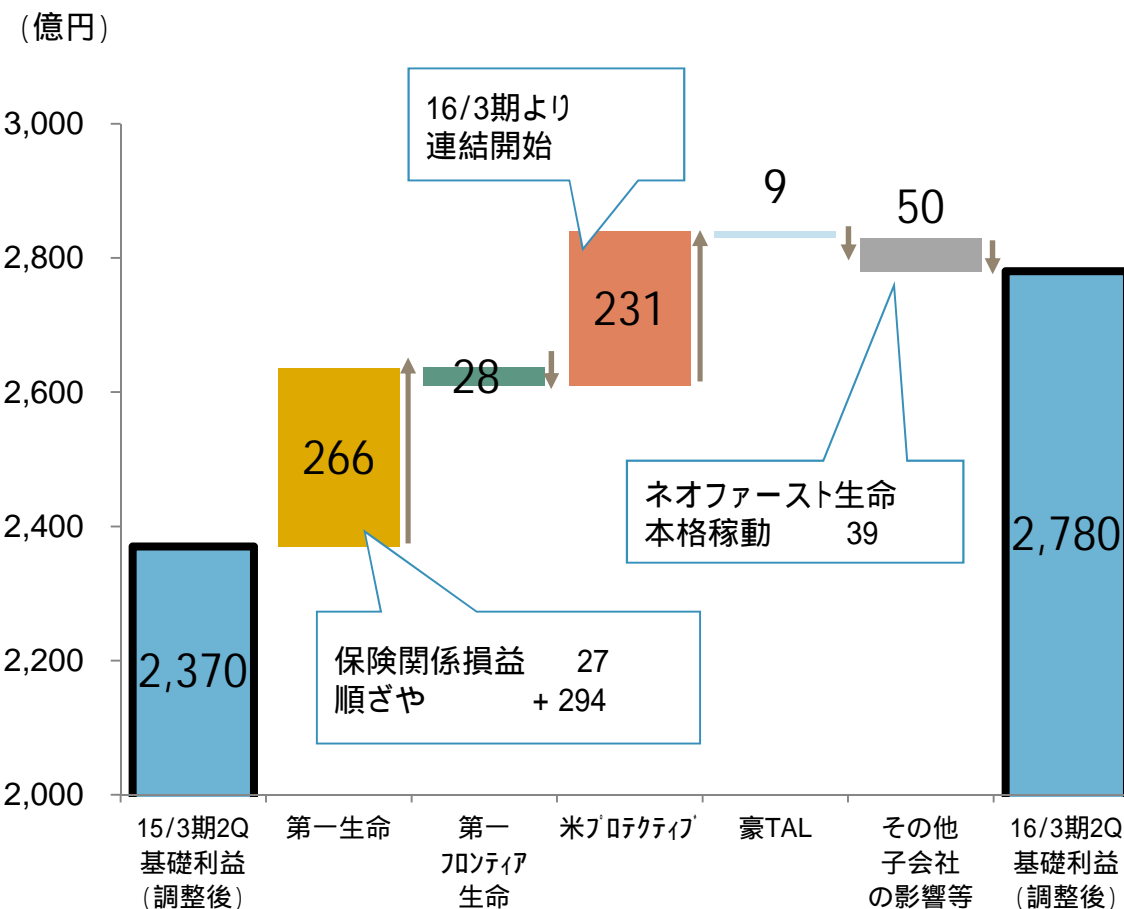
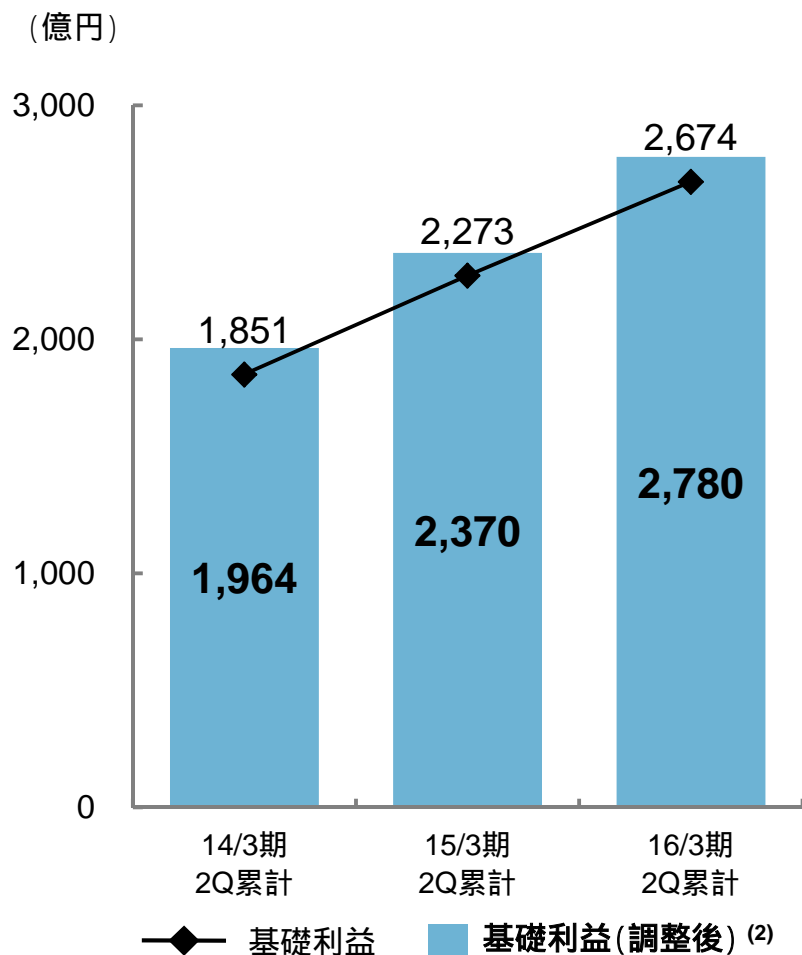


(1) 米プロテクティブの決算日は12月31日です。15/3末の実績は完全子会社化(2015年2月1日)時点の数値を記載しています。
 (2) 第一生命ベトナムの決算日は12月31日です。14/3末、15/3末、15/9末の実績はそれぞれ108億円、155億円、174億円です。
 (3) ネオファースト生命については、完全子会社化以降の実績を記載しています。15/3末、15/9末の実績はそれぞれ37億円、36億円です。

第一生命グループ業績 – 基礎利益の状況

基礎利益 (1)(2)

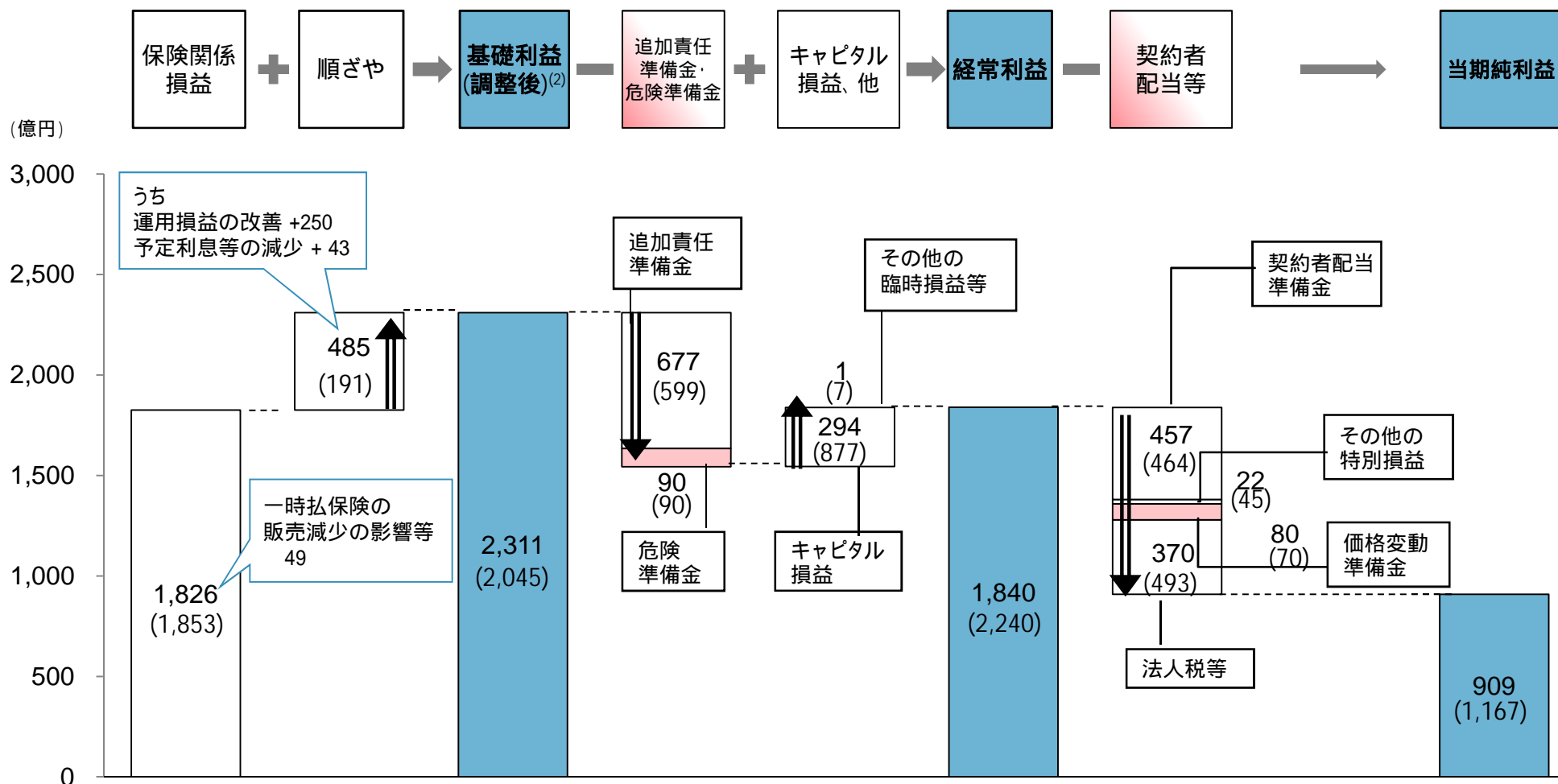
基礎利益 (調整後) の変動要因 (1)(2)



(1) 第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命(15/3期7-9月、16/3期2Qのみ)の基礎利益、米プロテクトイブ(16/3期2Qのみ)の税引前営業利益、TALの修正利益(税引前換算)、第一生命ベトナムの税引前利益を合算し、第一生命グループ内の内部取引の一部を相殺。

(2) 基礎利益(調整後) = 基礎利益 ± 変額保険の最低保証リスクに係る責任準備金繰入(戻入)額 ± 定額保険の市場価格調整に係る責任準備金繰入(戻入)額。ただし、市場価格調整(MVA)に係る責任準備金繰入/戻入のうち、為替差損益勘定で相殺され、経常利益に影響を及ぼさない部分を除く

第一生命単体業績 - 当期純利益の状況(1)



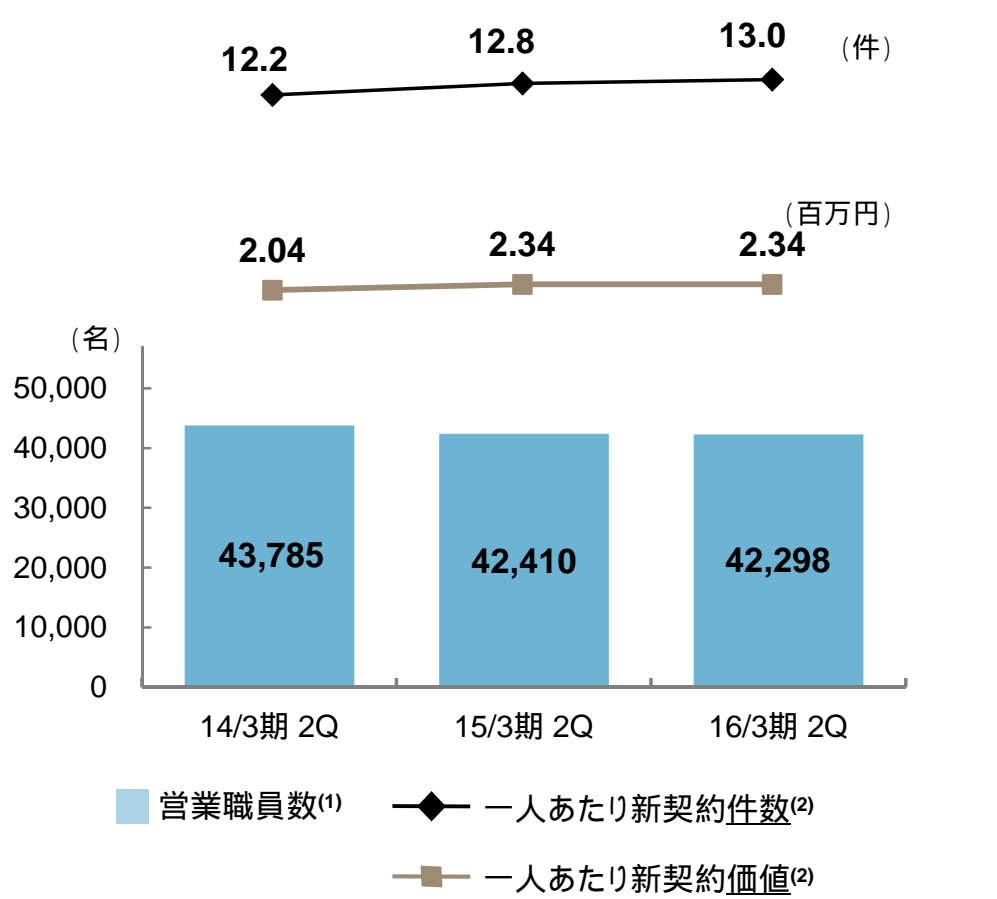
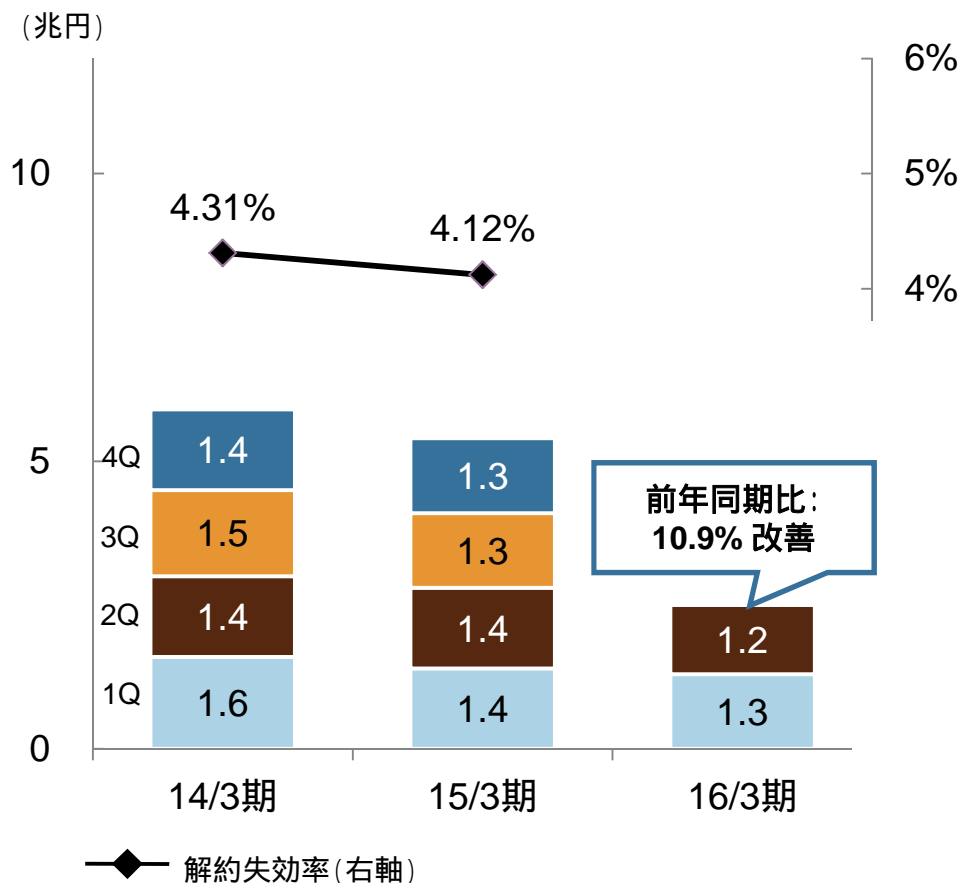
(1) 前年同期の数値を()内に記載しています。

(2) 基礎利益(調整後) = 基礎利益 ± 変額保険の最低保証リスクに係る責任準備金繰入(戻入)額 ± 定額保険の市場価格調整に係る責任準備金繰入(戻入)額

第一生命単体業績 – 解約失効高、営業職員数

解約失効高(個人保険・個人年金)

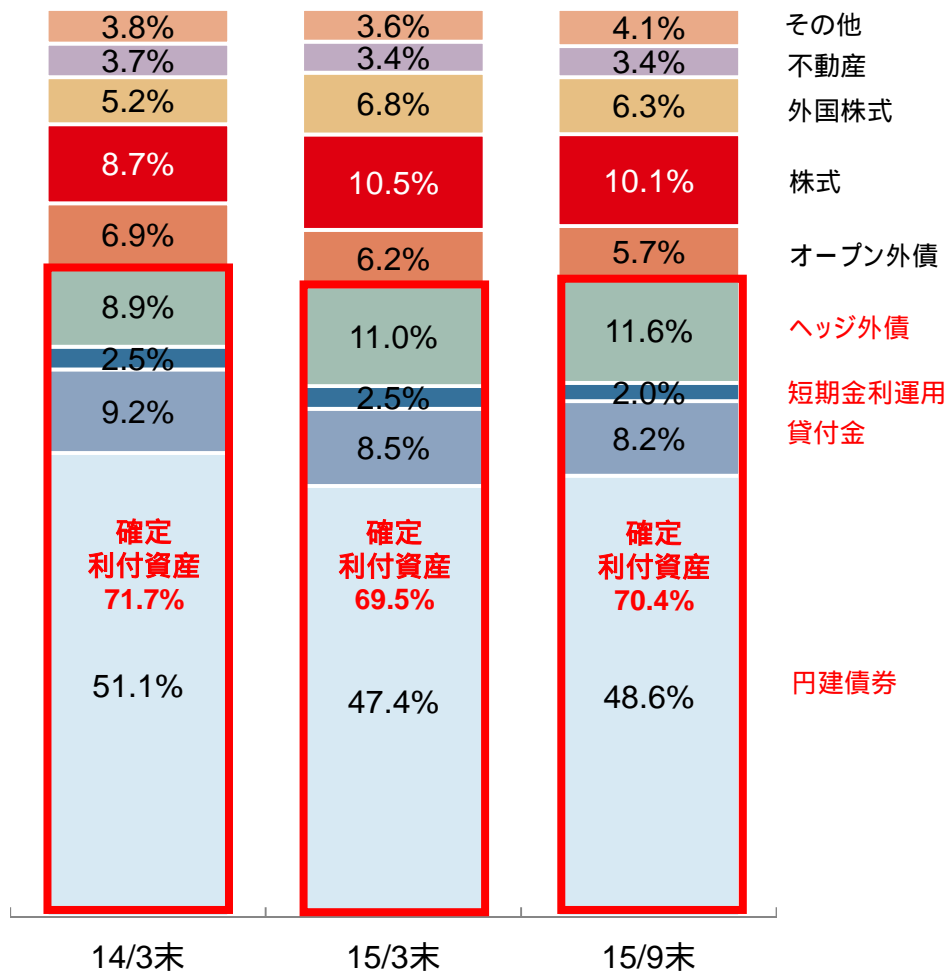
営業職員数および生産性



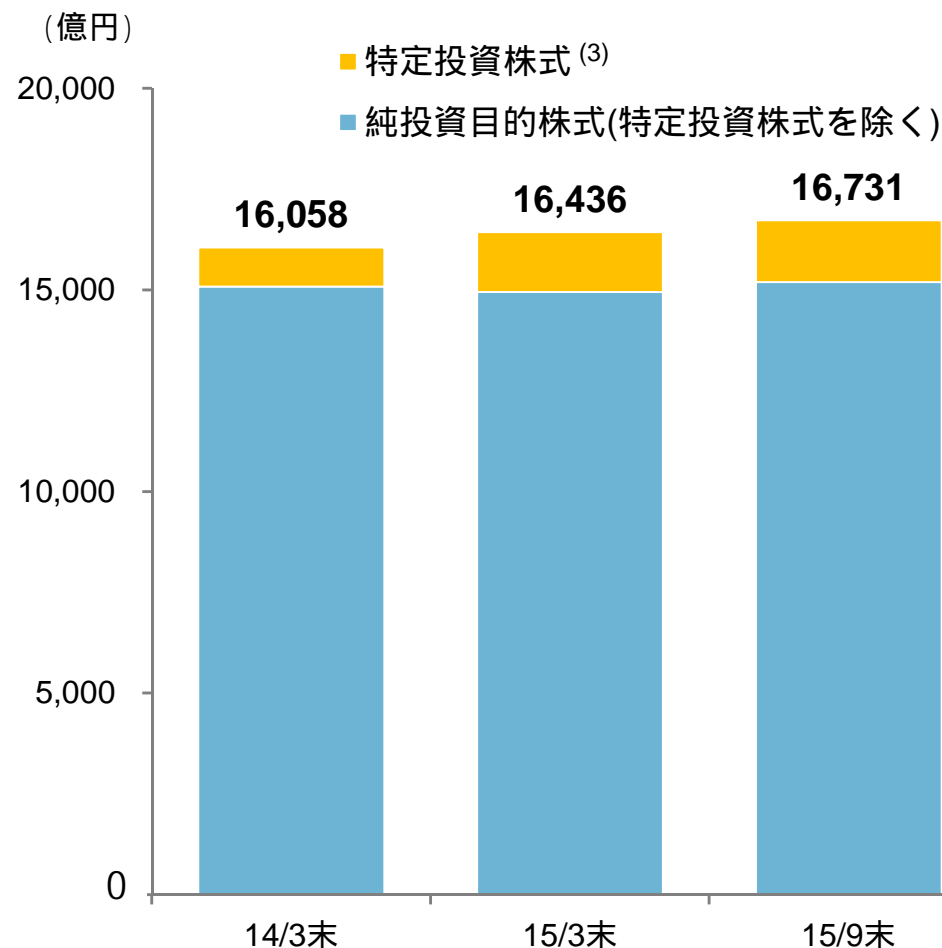
(1) 営業職員については、第一生命と委任契約を締結しかつ生命保険募集人登録をしている者のうち、その他補助的業務に従事する者を除いております。
 (2) 各期間における新契約価値及び新契約件数を分子、各期間の営業職員数(補助的業務に従事する者を除く)の平均値を分母として計算しています。

第一生命単体業績 – 一般勘定資産運用の状況

資産の構成 (一般勘定) (1)

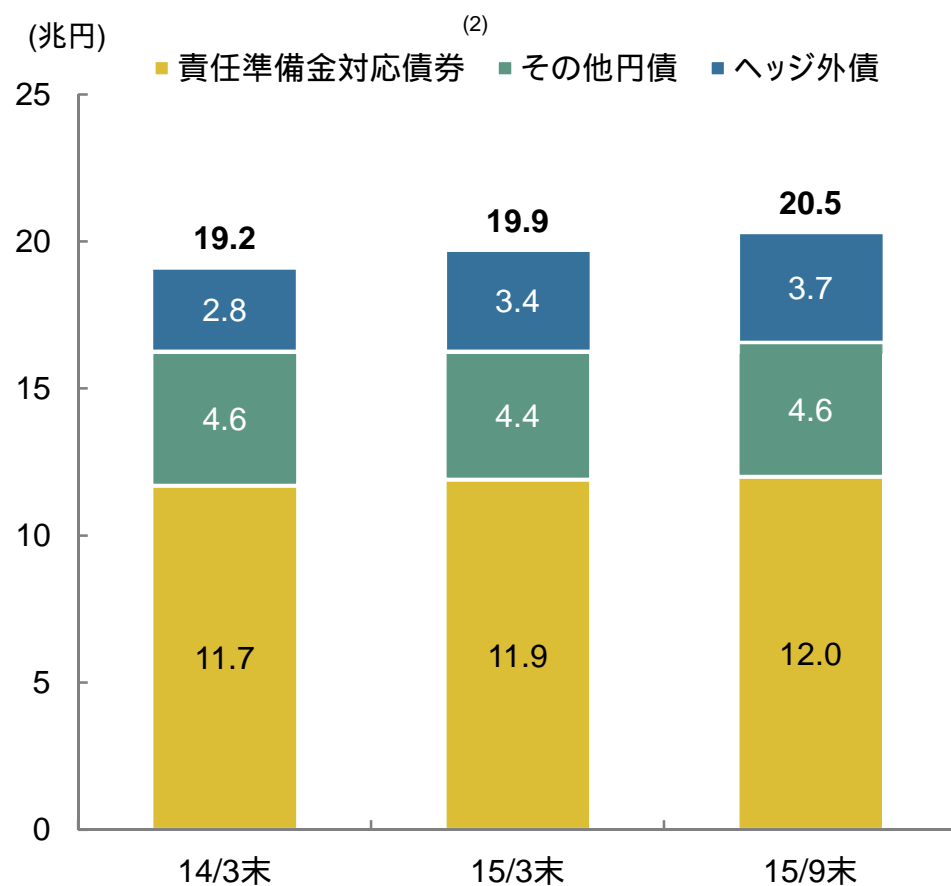


国内株式の簿価 (2)

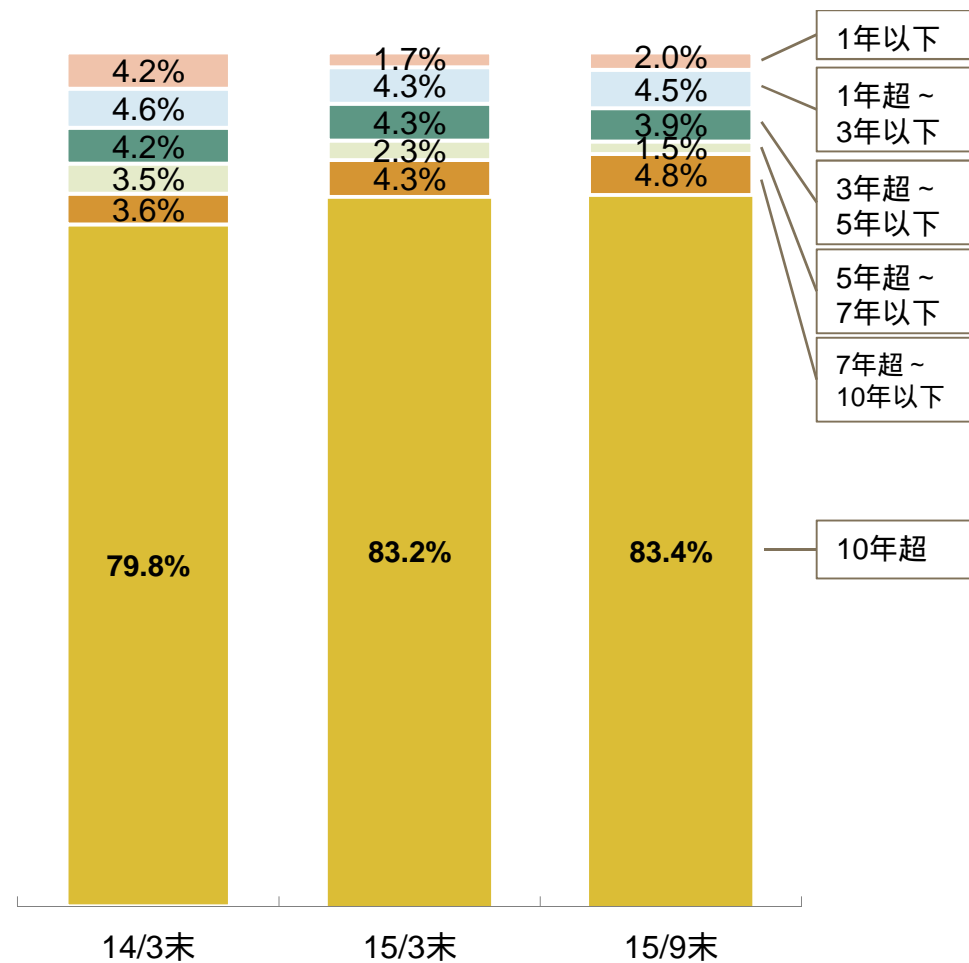


- (1) 貸借対照表価額ベース
 (2) 国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く)。
 (3) 純投資目的以外の目的で保有する株式(非上場国内株式、みなし保有株式は除く)。

債券の積み増し状況 (1)



国内債券の残存期間 (3)



(1) 一般勘定資産のうち円建債券とヘッジ外債を対象とする。簿価ベース

(2) 責任準備金対応債券とは、保険会社だけに認められた区分で、一定の要件を満たせば償却原価法による評価が認められている。

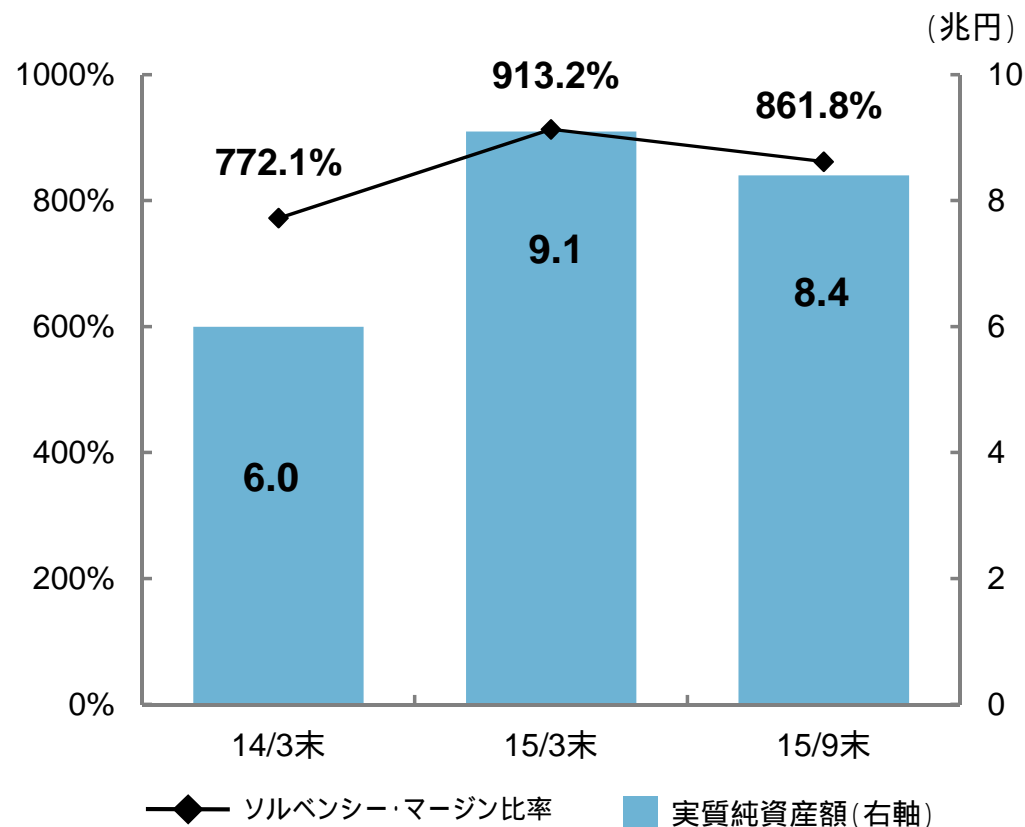
(3) 一般勘定資産のうち国内債券を対象とする。貸借対照表価額ベース

含み損益(一般勘定)

(億円)

	15/3末	15/9末	増減
有価証券	54,917	47,216	7,700
国内債券	22,368	22,168	200
国内株式	17,856	15,148	2,708
外国債券	10,116	7,254	2,861
外国株式	3,892	2,329	1,562
不動産	755	847	+91
その他共計	55,507	47,914	7,592

ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額



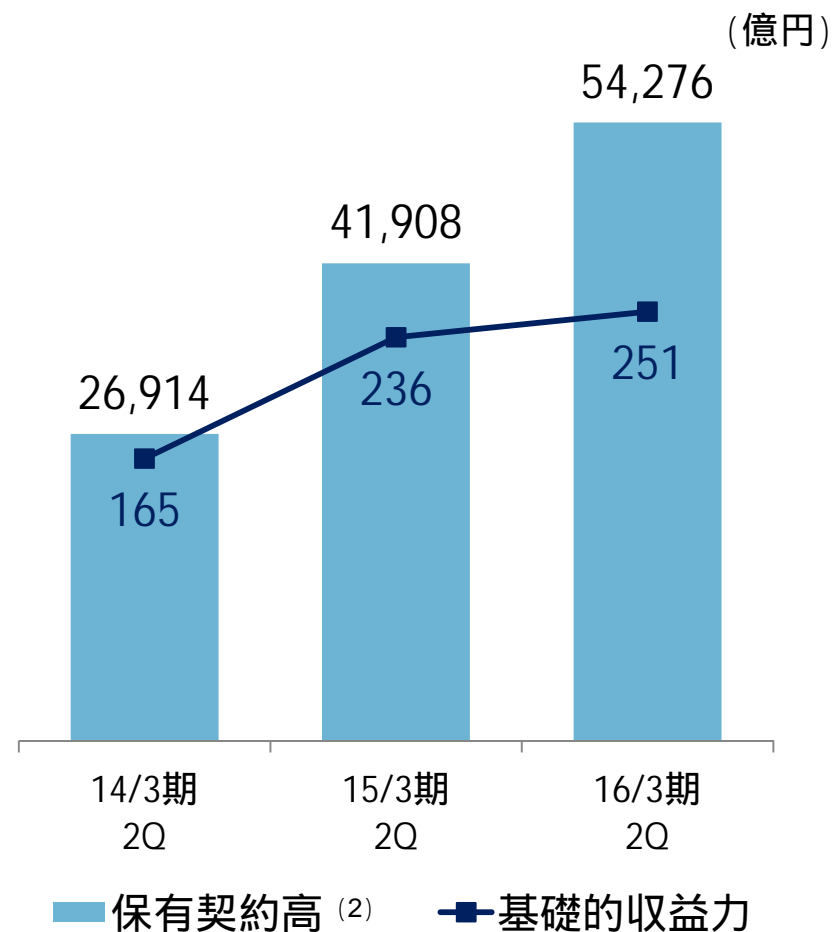
<参考> 連結ソルベンシー・マージン比率:
2015年9月末 740.1%

収支の状況

	(億円)	
	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計
経常収益	10,779	10,406
うち保険料等収入	9,558	9,919
うち変額商品	967	940
うち円建定額商品	1,487	1,604
うち外貨建定額商品	6,226	6,323
うち資産運用収益	1,220	486
うち最低保証リスクに対するヘッジ利益(A)	-	68
経常費用	10,737	10,082
うち責任準備金等繰入額(は戻入)	8,097	4,106
うち最低保証リスクに係る責任準備金繰入額(B)	7	281
うち市場価格調整(MVA)に係る責任準備金繰入額(C) (1)	95	173
うち危険準備金繰入額(D)	86	74
うち資産運用費用	31	2,446
うち最低保証リスクに対するヘッジ損失(E)	18	-
経常利益(は損失)	41	324
純利益(は損失)	27	286
純利益 - (A) + (B) + (C) + (D) + (E)	236	251

(1) 市場価格調整(MVA)に係る責任準備金繰入/戻入のうち、為替差損益勘定で相殺されて、経常利益に影響を及ぼさない部分を除く

保有契約高と基礎的収益力



(2) 保有契約高は各期間の末日時点

- 危険差益が想定を下回ったが、運用収益が良好に推移し、税引前営業利益は約188百万ドル、純利益は約126百万ドルと、予算超過ペース。

主要業績

(百万米ドル)

	16/3期 2Q累計
生保事業	10.0
買収事業	73.9
年金事業	87.3
ステーブルハリュ-事業	15.4
アセットプロテクション事業	9.9
コーポレート	7.9
税引前営業利益 Pre-tax Operating Earnings	188.8
法人税等	63.0
キャピタル損益(運用収支)	158.6
キャピタル損益(金融派生商品損益)	159.5
当期利益	126.7

<参考>

	15/6末
為替レート(米ドル)	122.45

セグメント業績動向

【生保事業】

一時的な支出の増加、想定以下の危険差益と想定以上の解約により、営業利益は予算未達ペース。

【買収事業】

過去に買収した既契約ブロックの一部において、第1四半期に良好だった危険差益の反動が第2四半期にあり、営業利益はわずかに予算未達ペース。

【年金事業】

想定以上の運用収益の計上に加え、定額年金における良好な危険差益により、営業利益は予算超過ペース。

【ステーブルハリュ-事業】

資産残高は減少したが、営業利益は予算なみの進捗。

【アセットプロテクション事業】

主力損保商品(主に車両保険)の好調な販売により、営業利益は予算超過ペース。

(1) 米プロテクトティブの決算日は12月31日です。16/3期2Qの実績は、子会社化(2015年2月1日)以降、同年6月までの5ヶ月間の実績です。

(2) 税引前営業利益(Pre-tax Operating Earnings)とは、当期利益から資産運用やデリバティブにおけるキャピタル損益を控除した利益指標です。

主要業績

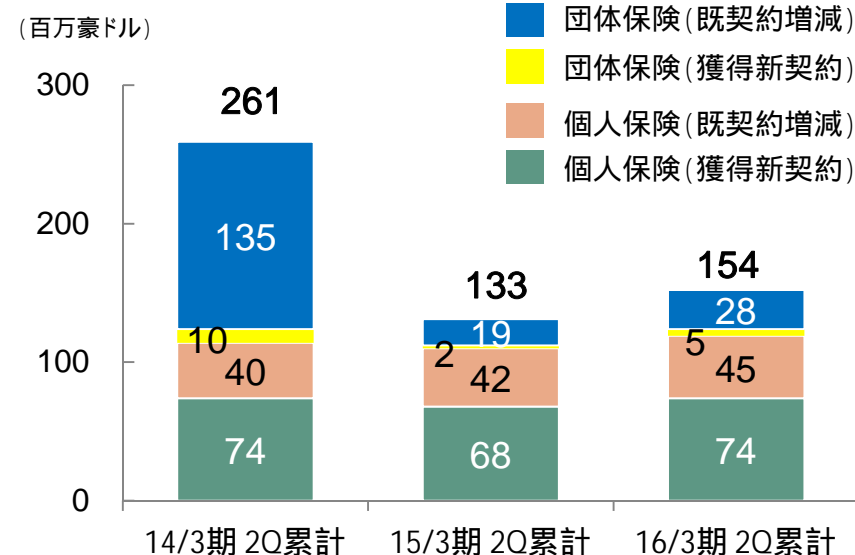
(百万豪ドル)

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	前年 同期比
経常収益 (2)	1,585	1,626	+ 3%
うち保険料等収入 (2)	1,382	1,449	+ 5%
経常利益 (2)	96	75	21%
純利益(A) (2)	71	56	22%
修正額(B)	7	25	
うち負債割引率の変化	9	0	
うち償却負担	10	10	
その他	5	15	
修正利益=(A)+(B) (Underlying profit)	78	81	+ 3%

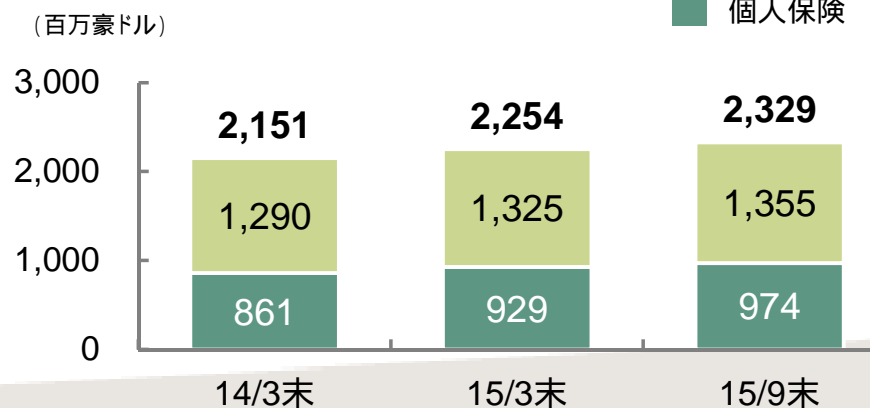
<参考>

	14/9末	15/9末
為替レート(豪ドル)	95.19円	84.06円

新契約年換算保険料



保有契約年換算保険料



(1) 連結対象の豪持株会社(TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd)に係る数値
 (2) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております(修正額及び修正利益を除く)

第一生命グループ業績予想 - 2016年3月期業績予想

- 販売好調な第一フロンティアの保険料等収入の増加に伴い、通期の業績予想を上方修正。また、第一生命単体における順ざやの拡大を踏まえ、基礎利益の通期予想を上方修正。
- 連結当期純利益も通期の業績予想に対して高い進捗となったが、今後の金融・経済情勢の動向によって業績が変動する可能性があるため、現時点では業績予想を据え置き。

	15/3期	16/3期(予) 2015/11/13 発表予想	増減	16/3期(予) 2015/5/15 発表予想
連結経常収益	72,522	70,960	1,562	67,730
第一生命単体	47,984	42,010	5,974	41,240
第一フロンティア	21,575	16,770	4,805	12,460
プロテクティブ(百万米ドル)	-	7,630	+ 7,630	8,890
TAL(百万豪ドル)	3,166	3,390	+ 223	3,440
連結経常利益	4,068	3,690	378	3,690
第一生命単体	4,087	3,010	1,077	3,010
第一フロンティア	197	140	+ 337	140
プロテクティブ(百万米ドル)	-	340	+ 340	340
TAL(百万豪ドル)	184	150	34	150
連結純利益⁽¹⁾	1,424	1,610	+ 185	1,610
第一生命単体	1,521	1,190	331	1,190
第一フロンティア	219	110	+ 329	110
プロテクティブ(百万米ドル)	-	230	+ 230	230
TAL(百万豪ドル)	131	100	31	100
1株当たり配当金	28円	35円	+7円	35円

(1) 連結純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を記載しています。

(参考: 基礎利益)

第一生命グループ	4,720	5,100程度	+379	5,100程度
第一生命単体	4,582	4,400程度	182	4,200程度

EEV -ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー (1)

- 各社において新契約価値を積上げるも、金融環境の悪化を背景に、グループEEVは減少
- 第一フロンティア、TAL、プロテクティブ社のEVは増加(現地通貨ベース)

第一生命グループのEEV

(億円)

	15/3末	15/9末	増減
EEV	57,796	56,265	1,531
修正純資産	55,408	50,151	5,256
保有契約価値	2,388	6,113	+3,725

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減	15/3期
新契約価値	1,371	1,405	+34	2,740

第一生命(単体)

(億円)

	15/3末	15/9末	増減
EEV	57,008	54,898	2,109
修正純資産	57,918	52,830	5,088
保有契約価値	910	2,067	+2,978

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減	15/3期
新契約価値	1,000	983	17	1,981

第一フロンティア生命

(億円)

	15/3末	15/9末	増減
EEV	2,527	2,661	+133
修正純資産	1,882	1,491	390
保有契約価値	645	1,169	+524

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減	15/3期
新契約価値	295	327	+31	586

EEV -ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー (2)

プロテクティブ

(億円)

	15/2/1	15/6末	増減
EEV	5,029	5,598	+569
修正純資産	3,517	3,794	+276
保有契約価値	1,512	1,804	+292

	14/1-6月 累計	15/2-6月 累計	増減
新契約価値	-	22	-

15/2/1 EEV:

15/6末EEV・15/2-6月累計の新契約価値:

15/1末の為替レート(1米ドル=118.25円)を使用

15/6末の為替レート(1米ドル=122.45円)を使用

プロテクティブ(米ドルベース)

(百万米ドル)

	15/2/1	15/6末	増減
EEV	4,253	4,572	+319
修正純資産	2,974	3,098	+124
保有契約価値	1,278	1,473	+195

	14/1-6月 累計	15/2-6月 累計	増減
新契約価値	-	18	-

TAL

(億円)

	15/3末	15/9末	増減
EEV	2,378	2,281	97
修正純資産	1,237	1,210	26
保有契約価値	1,141	1,070	70

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減
新契約価値	75	73	2

15/3期2Q累計の新契約価値:

15/3末EEV・15/3期の新契約価値:

15/9末EEV・16/3期2Q累計の新契約価値:

14/9末の為替レート(1豪ドル=95.19円)を使用

15/3末の為替レート(1豪ドル=92.06円)を使用

15/9末の為替レート(1豪ドル=84.06円)を使用

TAL(豪ドルベース)

(百万豪ドル)

	15/3末	15/9末	増減
EEV	2,583	2,713	+129
修正純資産	1,344	1,439	+95
保有契約価値	1,239	1,273	+34

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減
新契約価値	79	86	+7

参考データ

第一生命グループ業績 –グループ各社の貸借対照表

一生涯のパートナー

第一生命

	【第一生命】 (億円)	【第一フロンティア生命】 (億円)	【米プロテクトティブ】 ⁽¹⁾ (百万米ドル)	【豪TAL】 ⁽¹⁾ (百万豪ドル)	【その他】 ⁽²⁾ (連結調整仕訳含む) (億円)	【連結】 ⁽²⁾ (億円)
	15年9月末	15年9月末	15年6月末	15年9月末		15年9月末
資産の部合計	363,701	54,207	69,292	6,752	9,546	498,888
うち現預金・コール	8,046	1,385	577	1,154	411	11,521
うち有価証券	304,334	51,325	51,463	2,894	8,977	412,131
うち貸付金	28,943	-	7,399	3	14	38,021
うち有形固定資産	11,987	3	110	0	5	12,131
うち無形固定資産	827	15	2,684	1,221	1,014	4,142
うちのれん	-	-	735	786	1,004	557
うちその他の無形固定資産	220	0	1,933	433	0	2,952
うち再保険貸	55	737	176	83	52	1,027
負債の部合計	332,909	53,453	64,509	4,663	602	468,673
うち保険契約準備金	304,495	52,223	58,286	3,364	233	431,153
うち再保険借	4	38	256	330	51	583
うち社債	2,157	-	2,226	-	-	4,883
うちその他負債	17,230	1,023	2,542	876	305	21,799
純資産の部合計	30,791	754	4,782	2,089	8,943	30,214
うち株主資本合計	11,519	471	5,680	2,089	9,690	11,012
うち資本金	3,431	1,175	0	1,630	2,545	3,431
うち資本剰余金	3,436	675	5,554	-	7,612	3,299

(1) 米プロテクトティブ、豪TALの数値は、それぞれ米国、オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております。連結の際には、1米ドル=122.45円、1豪ドル=84.06円で、それぞれ円換算されております。

(2) その他および連結の数値には、本表に記載以外の連結各社に関する数値等が含まれております。

損益計算書⁽¹⁾

(億円)

	15/3期 2Q	16/3期 2Q	増減
経常収益	22,568	21,049	1,518
保険料等収入	14,954	14,071	882
資産運用収益	5,888	5,459	428
うち利息・配当金等収入	3,885	4,046	+161
うち有価証券売却益	1,095	1,217	+121
うち特別勘定資産運用益	779	-	779
その他経常収益	1,726	1,518	207
経常費用	20,327	19,209	1,118
うち保険金等支払金	12,745	13,631	+886
うち責任準備金等繰入額	3,018	267	2,750
うち資産運用費用	585	1,624	+1,039
うち有価証券売却損	54	327	+273
うち有価証券評価損	5	50	+44
うち金融派生商品費用	29	246	+217
うち特別勘定資産運用損	-	355	+355
うち事業費	2,006	2,015	+8
経常利益	2,240	1,840	399
特別利益	4	1	3
特別損失	120	104	16
契約者配当準備金繰入額	464	457	6
税引前純利益	1,660	1,280	380
法人税等合計	493	370	122
純利益	1,167	909	257

貸借対照表

(億円)

	15/3末	15/9末	増減
資産の部合計	368,287	363,701	4,586
うち現預金・コール	10,187	8,046	2,140
うち買入金銭債権	2,597	2,449	147
うち有価証券	306,733	304,334	2,398
うち貸付金	30,292	28,943	1,349
うち有形固定資産	12,032	11,987	45
負債の部合計	332,774	332,909	+135
うち保険契約準備金	304,496	304,495	0
うち責任準備金	298,409	298,567	+157
うち危険準備金	5,580	5,670	+90
うち退職給付引当金	3,894	3,872	21
うち価格変動準備金	1,324	1,404	+80
うち繰延税金負債	4,138	1,900	2,237
純資産の部合計	35,513	30,791	4,721
うち株主資本合計	11,073	11,519	+445
うち評価・換算差額等合計	24,432	19,263	5,168
うちその他有価証券評価差額金	24,886	19,715	5,171
うち土地再評価差額金	334	342	8

(1) 特別勘定資産運用損益は、責任準備金の戻入れ/繰入れで相殺されるため、経常利益に影響するものではありません

参考データ - 第一フロンティア生命財務諸表(要約)

一生涯のパートナー

第一生命

損益計算書

(億円)

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減
経常収益	10,779	10,406	372
うち保険料等収入	9,558	9,919	+360
うち資産運用収益	1,220	486	733
経常費用	10,737	10,082	655
うち保険金等支払金	2,077	2,960	+883
うち責任準備金等繰入額	8,097	4,106	3,990
うち資産運用費用	31	2,446	+2,414
うち事業費	476	510	+33
経常利益	41	324	+282
特別損益	7	12	4
税引前純利益	33	311	+278
法人税等合計	6	24	+18
純利益	27	286	+259

貸借対照表

(億円)

	15/3末	15/9末	増減
資産の部合計	49,372	54,207	+4,835
うち現預金・コール	813	1,385	+572
うち有価証券	47,154	51,325	+4,171
負債の部合計	48,798	53,453	+4,655
うち保険契約準備金	48,116	52,223	+4,106
うち責任準備金	48,070	52,166	+4,095
うち危険準備金	1,203	1,128	74
純資産の部合計	574	754	+179
うち株主資本合計	184	471	+286
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	1,665	1,378	+286

参考データ –米プロテクティブ財務諸表(要約)

一生涯のパートナー

第一生命

損益計算書⁽¹⁾⁽²⁾

(百万米ドル)

	16/3期 2Q累計
経常収益	3,472
保険料等収入	2,130
資産運用収益	1,149
その他経常収益	193
経常費用	3,282
保険金等支払金	1,865
責任準備金等繰入額	929
資産運用費用	60
事業費	308
その他経常費用	118
経常利益	189
法人税等合計	63
純利益	126

貸借対照表⁽¹⁾⁽²⁾

(百万米ドル)

	15/2/1	15/6末	増減
資産の部合計	70,966	69,292	1,674
うち現預金	463	577	+114
うち有価証券	53,287	51,463	1,824
うち貸付金	7,333	7,399	+66
うち有形固定資産	111	110	1
うち無形固定資産	2,712	2,684	28
うち のれん	735	735	-
うち その他の無形固定資産	1,959	1,933	26
うち再保険貸	202	176	25
負債の部合計	65,412	64,509	902
うち保険契約準備金	58,844	58,286	557
うち再保険借	252	256	+3
うち社債	2,311	2,226	84
うちその他負債	2,338	2,542	+203
純資産の部合計	5,554	4,782	771
うち株主資本合計	5,554	5,680	+126
うちその他の包括利益累計額合計	-	897	897

(1) 米国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております。当第2四半期より、米プロテクティブの財務諸表の組替えに際し、投資性商品の一部の保険料、保険金等の表示方法の変更を行いました。なお、経常収益、経常費用がそれぞれ同額減少するため、経常利益の額に変動はありません。

(2) 米プロテクティブの決算日は12月31日です。16/3期2Qの実績は、子会社化(2015年2月1日)以降、同年6月までの5ヶ月間の実績です。

参考データ - 豪TAL財務諸表(要約)

一生涯のパートナー

第一生命

損益計算書(1)(2)

(百万豪ドル)

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減
経常収益	1,585	1,626	+40
保険料等収入	1,382	1,449	+67
資産運用収益	99	14	84
その他経常収益	104	162	+58
経常費用	1,489	1,550	+61
保険金等支払金	916	937	+20
責任準備金等繰入額	211	168	43
資産運用費用	18	90	+72
事業費	287	301	+14
その他経常費用	55	53	2
経常利益	96	75	20
法人税等	24	19	4
純利益	71	56	15
修正利益 (Underlying profit)	78	81	+2

貸借対照表(1)(2)

(百万豪ドル)

	15/3末	15/9末	増減
資産の部合計	6,674	6,752	+78
現預金	924	1,154	+229
有価証券	3,070	2,894	176
有形固定資産	1	0	0
無形固定資産	1,235	1,221	14
のれん	786	786	-
その他無形固定資産	449	435	14
再保険貸	116	83	33
その他資産	1,326	1,399	+72
負債の部合計	4,641	4,663	+21
保険契約準備金	3,340	3,364	+24
再保険借	335	330	4
その他負債	859	876	+16
繰延税金負債	106	91	14
純資産の部合計	2,033	2,089	+56
株主資本合計	2,033	2,089	+56
資本金	1,630	1,630	-
利益剰余金	402	458	+56

(1) 連結対象の豪持株会社(TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd)に係る数値

(2) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております(修正利益を除く)

	感応度 ⁽¹⁾	含み損益ゼロ水準 ⁽²⁾
国内株式	日経平均株価 1,000円の変動で 1,700億円の増減 (2015年3月末:1,700億円)	日経平均株価 ¥9,400 (2015年3月末: ¥8,900)
国内債券	10年国債利回り 10bpの変動で 2,600億円の増減 (2015年3月末:2,600億円) その他有価証券区分:300億円の増減 (2015年3月末:300億円)	10年国債利回り 1.2% (2015年3月末:1.2%) その他有価証券区分:1.4% (2015年3月末:1.4%)
外国証券	ドル/円 1円の変動で 290億円の増減 (2015年3月末:310億円)	ドル/円 \$1 = ¥103 (2015年3月末: ¥100)

(1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度

(2) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準。外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロになる水準

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命保険株式会社(以下「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。

2016年3月期第2四半期 財務・業績の概況

契約の状況等

		2015年9月期			15年3月期	14年9月期
			15/3期比	14/9期比		
新契約年換算保険料(グループ)	(百万円)	176,834	-	+9.7	339,191	161,230
うち第一生命分	(百万円)	63,254	-	0.2	145,598	63,369
うち第三分野	(百万円)	24,975	-	+3.6	47,575	24,103
保有契約年換算保険料(グループ)	(百万円)	3,280,309	+2.0	+24.3	3,217,095	2,638,017
うち第一生命分	(百万円)	2,043,450	+0.3	+1.3	2,037,762	2,017,256
うち第三分野	(百万円)	565,780	+1.7	+3.1	556,198	548,602
連結保険料等収入	(百万円)	2,790,002	-	+7.8	5,432,717	2,586,960
保険料等収入(第一生命分)	(百万円)	1,407,132	-	5.9	3,266,361	1,495,407
うち個人保険分野	(百万円)	907,206	-	6.3	2,161,569	967,927
うち団体保険分野	(百万円)	482,467	-	5.4	1,069,687	510,208
新契約高(国内グループ生保合算値)	(百万円)	2,342,306	-	25.6	6,517,300	3,149,175
うち第一生命分	(百万円)	1,406,428	-	35.7	4,643,090	2,187,057
保有契約高(国内グループ生保合算値)	(百万円)	133,599,583	2.1	3.6	136,500,782	138,577,636
うち第一生命分	(百万円)	127,554,110	2.6	4.6	130,947,283	133,712,980
解約・失効高(国内グループ生保合算値)	(百万円)	2,751,242	-	9.2	5,929,950	3,031,115
うち第一生命分	(百万円)	2,608,448	-	10.9	5,644,818	2,926,997
解約・失効率(国内グループ生保合算値)	(%)	2.02	-	-	4.21	2.16
うち第一生命分	(%)	1.99	-	-	4.12	2.14

3月期比、9月期比は増減比率

- (注)1. グループとは第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命、プロテクト、TAL、第一生命ベトナムの6社、国内グループ生保とは第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命の3社
2. プロテクト及び第一生命ベトナムの決算日は12月31日
3. ネオファースト生命及びプロテクトについては、完全子会社化後の実績を合算
ネオファースト生命:2015年3月期第2四半期以降の新契約年換算保険料(以下、新契約ANP)、保有契約年換算保険料(以下、保有契約ANP)、新契約高・保有契約高及び解約・失効高を合算
プロテクト:2016年3月期第1四半期以降の新契約ANP及び2015年3月期以降の保有契約ANPを合算
4. 新契約ANP及び保有契約ANPには、プロテクトの損害保険事業、TALの団体保険を含む。
プロテクト:2015年3月期
保有契約ANP 500,704百万円(うち損害保険事業24,607百万円)
:2016年3月期第2四半期 新契約ANP 16,107百万円(うち損害保険事業4,302百万円) 保有契約ANP 518,410百万円(うち損害保険事業28,555百万円)
TAL :2015年3月期第2四半期 新契約ANP 12,661百万円(うち団体保険2,075百万円) 保有契約ANP 209,439百万円(うち団体保険124,153百万円)
:2015年3月期 新契約ANP 24,167百万円(うち団体保険4,265百万円) 保有契約ANP 207,593百万円(うち団体保険122,066百万円)
:2016年3月期第2四半期 新契約ANP 12,948百万円(うち団体保険2,835百万円) 保有契約ANP 195,800百万円(うち団体保険113,911百万円)
5. 保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険+個人年金、団体保険分野は団体保険+団体年金の合計保険料(再保険収入は含まない)
6. 新契約高、保有契約高、解約・失効高、解約・失効率は個人保険+個人年金保険
7. 解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出、主契約が継続している「減額」、「特約解約」は含まない
8. 2015年3月期までの解約・失効率は第一生命と第一フロンティア生命の合算値

資産の状況等

(連結)

		2015年9月末			15年3月末	14年9月末
			15/3末比	14/9末比		
総資産	(億円)	498,888	+0.1	+24.9	498,372	399,348
実質純資産額	(億円)	85,976	8.8	+13.6	94,307	75,704
ソルベンシー・マージン比率	(%)	740.1	78.1	94.3	818.2	834.4

3月末比、9月末比は増減比率(ソルベンシー・マージン比率は増減ポイント)

(第一生命単体)

		2015年9月末			15年3月末	14年9月末
			15/3末比	14/9末比		
総資産	(億円)	363,701	1.2	+2.8	368,287	353,814
実質純資産額	(億円)	84,289	7.4	+14.9	91,012	73,354
実質純資産額/一般勘定資産	(%)	23.9	-	-	25.5	21.5
ソルベンシー・マージン比率	(%)	861.8	51.4	+16.0	913.2	845.8

3月末比、9月末比は増減比率(ソルベンシー・マージン比率は増減ポイント)

基礎利益・順ざや

		2015年9月期			15年3月期	14年9月期
			14/9期増減額	14/9期増減率		
グループ基礎利益	(百万円)	267,408	+40,100	+17.6	472,001	227,307
うち国内グループ生保合算値	(百万円)	236,676	+19,056	+8.8	452,473	217,620
うち第一生命	(百万円)	231,357	+26,245	+12.8	458,242	205,112
うち第一フロンティア生命	(百万円)	9,048	3,257	26.5	6,310	12,306
うちネオファースト生命	(百万円)	3,729	-	-	541	201

- (注)1. グループ基礎利益には国内グループ生保の基礎利益、プロテクトのOperating Income、TALのUnderlying Profit(税引前換算)、第一生命ベトナムの税引前中間純利益を合算し、第一生命グループ内の内部取引の一部を相殺した数値を掲載
2. ネオファースト生命については、2014年7月以降の実績を掲載。2014年9月期増減額及び2014年9月期増減率は非掲載

		2016年3月期の予想	2015年3月期の実額
順ざや額(国内グループ生保合算値)	(億円)	拡大の見込み	743

基礎利益の内訳
(国内グループ生保含算値)

	(百万円)	2015年9月期		15年3月期	14年9月期	
		14/9期増減額	14/9期増減率			
基礎利益	(百万円)	236,676	+ 19,056	+ 8.8	452,473	217,620
順ざや額	(百万円)	51,755	+ 29,187	+ 129.3	74,365	22,567
最低保証に係る責任準備金等の増減による影響	(百万円)	10,626	870	+ 8.9	48,245	9,755
保険関係損益	(百万円)	195,547	9,260	4.5	426,352	204,807

(注) 1. ネオファースト生命については、2014年7月以降の実績

2. 最低保証に係る責任準備金等の増減による影響とは、最低保証に係る責任準備金の増減による影響と、市場価格調整に伴う責任準備金の増減による影響を合算した数値
(最低保証に係る責任準備金を繰り入れた場合は基礎利益を減少させる要因になり、戻し入れた場合は基礎利益を増加させる要因になる)

(第一生命単体)

	(百万円)	2015年9月期		15年3月期	14年9月期	
		14/9期増減額	14/9期増減率			
基礎利益	(百万円)	231,357	+ 26,245	+ 12.8	458,242	205,112
順ざや額	(百万円)	48,560	+ 29,442	+ 154.0	69,204	19,118
最低保証に係る責任準備金等の増減による影響	(百万円)	171	436	71.8	1,073	607
保険関係損益	(百万円)	182,625	2,760	1.5	387,964	185,386
うち危険差益	(百万円)	182,182	+ 2,197	+ 1.2	354,774	179,984

準備金

	(百万円)	2015年9月末		15年3月末	14年9月末	
		15/3末比	14/9末比			
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	29,289,666	+ 6,785	+ 333,076	29,282,880	28,956,589
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	28,160,689	+ 105,913	+ 462,688	28,054,776	27,698,001
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	1,128,976	99,127	129,611	1,228,103	1,258,588
価格変動準備金	(百万円)	140,453	+ 8,000	+ 17,000	132,453	123,453
危険準備金	(百万円)	567,093	+ 9,000	+ 27,000	558,093	540,093
うち危険準備金	(百万円)	128,516	3,093	5,580	131,610	134,097
うち危険準備金	(百万円)	261,607	+ 12,249	+ 32,106	249,357	229,500
うち危険準備金	(百万円)	6,673	1,461	1,888	8,134	8,561
うち危険準備金	(百万円)	170,296	+ 1,304	+ 2,362	168,991	167,934
危険準備積立金	(百万円)	43,120	-	-	43,120	43,120
価格変動積立金	(百万円)	65,000	-	-	65,000	65,000

(注) 1. 危険準備積立金・価格変動積立金は、剰余金処分後の残高を記載

3月末比、9月末比は増減実額

2. 第一生命の実績を掲載

含み損益

	(百万円)	2015年9月末		15年3月末	14年9月末	
		15/3末比	14/9末比			
有価証券	(百万円)	4,721,638	770,070	+ 865,604	5,491,709	3,856,033
うち国内株式	(百万円)	1,514,841	270,830	+ 264,602	1,785,671	1,250,238
うち国内債券	(百万円)	2,216,821	20,023	+ 527,476	2,236,845	1,689,344
うち外国証券	(百万円)	958,405	442,483	+ 90,751	1,400,889	867,654
不動産	(百万円)	84,769	+ 9,186	+ 34,604	75,583	50,165
その他共計	(百万円)	4,791,415	759,293	+ 858,597	5,550,709	3,932,817

(注) 1. 不動産の含み損益は国内不動産(含む借地権)を対象とし、再評価前の水準

3月末比、9月末比は増減実額

2. 第一生命の実績を掲載

運用実績と計画

	(百万円)	上期実績	下期計画
国内株式	(百万円)	203,841	基本は横ばいも、機動的に残高調整
国内債券	(百万円)	+ 112,984	基本は横ばいも、金利上昇局面では増加
外国株式等	(百万円)	190,732	増加
外国債券	(百万円)	+ 108,154	基本は横ばいも、機動的に残高調整
不動産	(百万円)	4,561	横ばい

(注) 第一生命の実績を貸借対照表価額ベースで掲載

資産の含み損益がゼロになる水準

		2015年9月末時点
国内株式(日経平均)	(円)	9,400
国内株式(TOPIX)	(円)	760
国内債券	(%)	1.2
外国証券	(円)	103

- (注)1. 株式は日経平均およびTOPIXに連動させ、株式の評価基準にあわせて算出
 2. 国内債券は10年新発国債利回りて換算し、小数点第一位まで算出
 3. 外国証券はドル円換算にて算出
 4. 第一生命の水準を掲載

2016年3月期の業績見通し

	2016年3月期の予想
連結保険料等収入	減少の見込み
グループ基礎利益	5,100億円程度
保有契約高(国内グループ生保合算値)	減少の見込み
保有契約年換算保険料(グループ)	増加の見込み

銀行からの抛却と銀行への抛却

銀行からの抛却(総額)

		2015年9月末
株式に対する抛却	(百万円)	169,314
劣後ローン等	(百万円)	100,000

- (注)1. 株式に対する抛却は、銀行・信託銀行(信託勘定を除く)・信用金庫の保有する当社株式を2015年9月末の時価で評価
 2. 劣後ローン等に、シンジケートローンによる抛却は含まない
 3. 第一生命の実績を掲載

銀行への抛却(総額)

		2015年9月末
保有している銀行株(時価総額)	(百万円)	447,144
劣後ローン等	(百万円)	1,110,747

- (注)1. 保有している銀行株には、優先株を含む(各行・グループの海外現法への出資は除く)
 2. 劣後ローン等は、劣後ローン、劣後債及び優先出資証券など
 3. 第一生命の実績を掲載

職員数

		2015年9月末		15年3月末	14年9月末	
			15/3末比			14/9末比
営業職員	(人)	42,837	+ 1.4	0.3	42,262	42,980
内勤職員	(人)	12,027	+ 1.7	3.2	11,828	12,424

- (注)1. 職員数(営業職員)には、当社と委任契約を締結しかつ生命保険募集人登録をしているもので、その他補助的業務に従事するものを含む
 2. 第一生命の実績を掲載

3月末比、9月末比は増減比率

金融機関窓販の状況(第一生命と第一フロンティア生命の合算値)

			2015年9月期		15年3月期	14年9月期
				14/9期比		
変額年金保険	新契約件数	(件)	76,837	7.3	167,173	82,860
	金額(収入保険料)	(百万円)	458,095	3.4	981,091	474,336
定額年金保険	新契約件数	(件)	6,895	40.9	18,765	11,661
	金額(収入保険料)	(百万円)	32,252	41.2	87,879	54,845

- (注)金融機関とは銀行、証券会社、信託銀行、信用金庫

9月期比は増減比率

			2015年9月期		15年3月期	14年9月期
				14/9期比		
変額一時払 終身保険	新契約件数	(件)	16,288	+ 24,210.4	563	67
	金額(収入保険料)	(百万円)	115,903	+ 14,497.4	8,402	794
定額一時払 終身保険	新契約件数	(件)	37,566	16.4	84,107	44,937
	金額(収入保険料)	(百万円)	277,023	16.9	629,961	333,512

9月期比は増減比率

その他質問項目(2015年9月)

変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金繰入・戻入の状況

		2015年9月期	15年3月期	14年9月期
変額年金保険等の 最低保証に係る 一般勘定の責任 準備金繰入・戻入	第一生命 (億円)	1	6	4
	第一フロンティア生命 (億円)	281	24	7
	第一、第一フロンティア合算値 (億円)	282	17	3

(注)繰入額についてはプラスで表示、戻入額についてはマイナスで表示